

仕様書

省エネルギー部

1. 件名

省エネルギー技術開発制度の成果の把握及び分析等

2. 目的

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下「NEDO」という。）がこれまで実施してきた省エネルギー技術開発制度について、テーマ終了後の成果の活用状況等をアンケート調査等により把握し、当該制度による省エネルギー技術開発や社会への波及効果等を分析する。

3. 内容

（1）成果等に関する把握及び分析

制度応募時の状況、現時点での省エネルギー効果量および今後見込まれる省エネルギー効果量、省エネルギー効果実現に向けた課題等についてアンケート等による情報収集を行うことにより、本制度の成果・効果を明らかにする。アンケート対象は本制度で 2018 年度までに終了したテーマとし、テーマ数は 110 件程度、実施者数は 170 者程度である。

なお、成果については、実用化状況、テーマ終了後の技術開発の継続状況や他の技術・製品への応用、波及の状況等、多面的に把握する。

（2）アンケート結果を用いた省エネルギー効果量および事業化状況の分析

NEDOが提供する過去に行った同様の調査に係るデータベース（Microsoft Access2013 形式）に（1）にて得られるアンケート結果を統合したうえで、本制度における省エネルギー効果量や事業化状況の変動を分析するとともに、特に事業化したテーマについては事業化までの期間や規模等の傾向について分析する。

4. 調査期間

NEDO が指定する日（2019 年度）から 2020 年 6 月 30 日まで（複数年度契約）

5. 予算額

18百万円未満（消費税含む）

6. 報告書

提出期限：2019 年度終了時には、中間年報の電子ファイル（PDF ファイル形式）を、
2020 年度終了後には成果報告書の電子ファイル（PDF ファイル形式）を CD-

R等の不揮発性媒体に記録し、各1枚を所定の期日までに提出。

提出方法:「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って提出のこと。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

7. 報告会等の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがある。

8. その他

本仕様書に定めなき事項については、NEDOと実施事業者が協議の上で決定するものとする。